

令和8年3月6日
青森県立中央病院
青森市民病院

統合新病院の病床数の見直しについて

青森県と青森市の共同経営・統合新病院については、令和7年3月に策定した基本計画に基づき検討を進めているところです。

今般、一般病床数について、基本計画の考え方を維持した上で、直近の年間入院患者数を踏まえた適正規模により基本設計を進めることといたしましたので、その内容等を御報告いたします。

統合新病院の一般病床数について

- 基本計画の考え方を維持した上で、直近の年間入院患者数を踏まえた適正規模により基本設計を進めます。

基本計画では、新型コロナウイルス流行期以前の3年間（H29～R1）の平均年間入院患者数(22,167人) で一般病床数を算出

直近を含む8年間（H29～R6）の平均年間入院患者数(20,706人) に更新し算出



病床数		変更前	変更後
一般病床		751	701
	被ばく傷病者対応病床	1	1
	上記以外	750	700
感染症病床		6	6
総病床数		757	707

【参考】一般病床数の見直しに係る試算

■ 基本計画における算出方法 一般病床750床(R12)

一般病床数=1日当たりの入院患者数【(①年間入院患者数×②平均在院日数)÷365日】÷③病床利用率】

R12 【 **750床** **674.1人** **22,167人** **11.1日** **90%** 】

①年間入院患者数 → H29～R元年度の3か年平均をベースに将来推計人口を用いて年間入院患者数(5か年毎)を試算

②平均在院日数 → 一般病床数500床以上の黒字都県立病院の平均(R3年度)の11.1日に設定

③病床利用率 → 人口減少や季節変動を踏まえ、90%に設定

■ 年間入院患者数等を直近データに置き換えた場合の試算 一般病床700床(R12)

一般病床数=1日当たりの入院患者数【(①年間入院患者数×②平均在院日数)÷365日】÷③病床利用率

R12 【 **700床** **629.7人** **20,706人** **11.1日** **90%** 】

①年間入院患者数 → H29～R元年度の3か年平均をH29～R6年度の8か年平均に置き換えて試算

②平均在院日数 → 11.1日(修正なし)

③病床利用率 → 90%(修正なし)